

— 2024 —

PLUS
Eashiba+



香芝検定

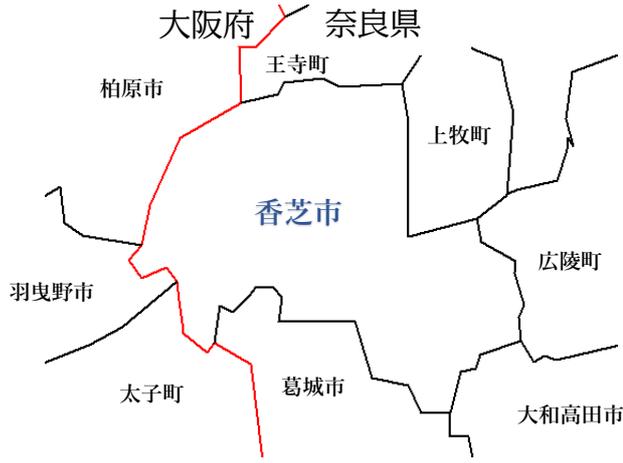
問題集

— 入門編 —



香芝検定実行委員会

香芝検定参考地図



この地図は、地理院地図に図形及び施設名等を追記して掲載しています。
 (国土地理院コンテンツ利用規約第1項)
 金剛生駒紀泉国定公園は、香芝市内のみ表示しています。

- 凡例
- 高速国道
 - 一般国道
 - 県道

問1 奈良県に隣接する府県は、いくつあるでしょうか。

- (1) 4府県 (2) 5府県 (3) 6府県

問2 香芝市に隣接する町は、いくつあるでしょうか。

- (1) 2町 (2) 3町 (3) 4町

問3 香芝市の面積は、何km²でしょうか。

- (1) 16.48km² (2) 24.26km² (3) 33.72km²

問4 香芝市の範囲は、どれほどでしょうか。

- (1) 東西7.27km 南北6.27km (2) 東西7.72km 南北6.27km (3) 東西7.72km 南北6.72km

問5 香芝市内で最も高い山は七郷山の275.5mですが、最も低いところは何mでしょうか。

- (1) 約60m (2) 約50m (3) 約40m

問6 香芝市(二上山)が含まれているのは、どの国定公園でしょうか。

- (1) 二上葛城国定公園 (2) 金剛生駒紀泉国定公園 (3) 大和青垣国定公園

問7 令和6(2024)年8月末の香芝市の人口は、奈良県内の12市の中で何番目に多いでしょうか。

- (1) 3番目 (2) 4番目 (3) 5番目

問8 令和2(2020)年の国勢調査で香芝市民の平均年齢は、奈良県内で何番目に年少だったでしょうか。

- (1) 1番目 (2) 3番目 (3) 5番目

問9 香芝市の市章のデザインには、どのような意味が込められているでしょうか。

- (1) 「平和」と「繁栄」 (2) 「雄飛」と「発展」 (3) 「和の精神」と「将来への発展飛躍」

問10 香芝市の木と花の組み合わせは、どれでしょうか。

- (1) 木犀と向日葵 (2) さざんかとコスモス (3) 榿とスミレ

問11 香芝市のマスコットキャラクターは、どれでしょうか。

- (1) みくちゃん (2) カッシー (3) 蓮花ちゃん

問12 二上山の北麓から西麓にかけて産出する打製石器の材料として各地で利用された岩石は、どれでしょうか。

- (1) サヌカイト (2) シャッタカイト (3) 凝灰岩

問13 二上山の麓には、古墳の棺などに利用するために石を切り出した石切場があります。その岩石は、どれでしょうか。

- (1) 石灰岩 (2) 凝灰岩 (3) 花崗岩

問14 葛下川沿いの低地で発見され、そこに弥生時代の農耕集落が形成されていたと考えられるきっかけとなった出土品は何でしょうか。

- (1) 銅鐸 (2) 銅矛 (3) 銅剣

- 問15 『日本書紀』に垂仁天皇の時代、天皇の命で當麻蹶速と出雲の野見宿禰に相撲をとらせたことが書かれ、その場所を腰折田といいます。腰折田はどこにあったと伝わっているでしょうか。
- (1) 穴虫地区 (2) 狐井地区 (3) 良福寺地区
- 問16 香芝市内の古墳で、最も大きい古墳はどれでしょうか。
- (1) 狐井城山古墳 (2) 平野塚穴山古墳 (3) 今泉古墳
- 問17 香芝市内には天皇陵が二つあります。顕宗天皇陵と、もう一つはどの天皇陵でしょうか。
- (1) 仁賢天皇陵 (2) 武烈天皇陵 (3) 継体天皇陵
- 問18 香芝市内の山城跡に「送迎山城跡」があります。「送迎」は何と読むでしょうか。
- (1) ぶんぜ (2) とび (3) ひるめ
- 問19 香芝市内で出土した唯一の国宝は、飛鳥時代の「金銅威奈大村骨蔵器」です。二上山博物館にはレプリカが展示されていますが、原品はどの博物館に寄託されているでしょうか。
- (1) 東京国立博物館 (2) 京都国立博物館 (3) 奈良国立博物館
- 問20 悲劇の皇子として万葉集にも歌われ、二上山の雄岳の山頂付近にお墓がある大津皇子は、どの天皇の皇子でしょうか。
- (1) 天智天皇 (2) 天武天皇 (3) 持統天皇
- 問21 香芝市内に「壬申の乱」の古戦場として伝わる場所があります。どこの戦いとして伝わっているでしょうか。
- (1) 香ノ池の戦い (2) 唐清水池の戦い (3) 葦池の戦い
- 問22 良福寺地区にある阿日寺は、ある高僧が生まれた地とされています。どの高僧でしょうか。
- (1) 源信 (2) 法然 (3) 良源
- 問23 香芝市内で鎌倉時代から続いている結鎮座による伝統行事「渡御」が、毎年1月26日に行われています。どの神社でしょうか。
- (1) 春日神社(畑) (2) 鹿島神社(下田西一丁目) (3) 天神社(鎌田)
- 問24 本尊の千手観音が楠木正成の身替りになった「身替観音」と伝えられ、寺の境内から鎌倉期とみられる古瓦が出土したのは、どの寺院でしょうか。
- (1) 観音寺(田尻) (2) 専称寺(畑七丁目) (3) 圓乗寺(別所)
- 問25 香芝は近世に鋳物産業で栄えていました。江戸時代の鋳鉄の鳥居と燈籠4基が今も残っています。どの神社でしょうか。
- (1) 十二社神社(五位堂四丁目) (2) 十二社神社(別所) (3) 八幡神社(関屋)
- 問26 河内国分から関屋峠を越え、関屋・穴虫・畑・磯壁を通して當麻寺や大峯山への参詣の道として利用されていたのは、どの街道でしょうか。
- (1) 當麻道 (2) 長尾街道 (3) 堺街道

問27 江戸時代の終わり頃、香芝の村々を治めていなかったのは、どの藩はんでしょうか。

- (1) 郡山藩こおりやま (2) 田原本藩たわらもと (3) 壬生藩みぶ

問28 明治の初め頃、香芝にはいくつの村があったでしょうか。

- (1) 11村 (2) 21村 (3) 31村

問29 そのとき香芝の村々が所属していたのは、どの郡ぐんでしょうか。

- (1) 忍海郡おしみ (2) 葛上郡かつじょう (3) 葛下郡かつげ

問30 香芝市の特産品の一つに「金剛砂」がありました。これを全国に広めたのは、誰だれでしょうか。

- (1) 安川亀太郎かめ たろう (2) 吉田久一きゅういち (3) 西島伊一郎い いちろう

問31 農業佐平さ へいという人が明治10(1877)年に村のため池の堤防ていぼうが決壊する恐れがあったので改修工事に取りかかりました。どのため池でしょうか。

- (1) 香の池こう (2) 今池 (3) 法樂寺池ほうらくじ

問32 明治の初め頃に大阪相撲協会に入り、身長160cm体重75kgという小兵こひょうながら120kgを超える力石こを楽々と持ち上げたという逸話が残る、穴虫地区出身の力士は誰でしょうか。

- (1) 大の松爲太郎おお まつため (2) 大の松爲次郎 (3) 大の松爲五郎

問33 明治の中頃、鎌田地区にある柳ヶ池やながいけ(新池)を造った人は誰でしょうか。

- (1) 澤田四郎さわだ (2) 牧浦治平まきうらじへい (3) 小川文五郎ぶん ごろう

問34 国道165号を香芝から大阪方面に向かうと、府県境に田尻峠があります。この峠は、近代にできました。いつのことでしょうか。

- (1) 明治13(1880)年 (2) 明治23(1890)年 (3) 明治33(1900)年

問35 香芝市は現在、奈良県に属していますが、明治維新いしん以降の約20年間で所属する府県が変わりました。所属しなかったのは、どの府県でしょうか。

- (1) 大阪府 (2) 京都府 (3) 堺県さかい

問36 明治22(1889)年の市制・町村制によって、香芝はいくつの村になったでしょうか。

- (1) 4村 (2) 5村 (3) 6村

問37 明治30(1897)年に葛下郡かつげともう一つの郡が統合して、北葛城郡きたかつらぎができました。どの郡と統合したでしょうか。

- (1) 広瀬郡ひろせ (2) 忍海郡 (3) 平群郡へぐり

問38 昭和31(1956)年4月に4つの村が合併して香芝町が誕生しました。どの村々でしょうか。

- (1) 五位堂村・下田村・畑村・志都美村 (2) 五位堂村・下田村・二上村・志都美村
(3) 良福寺村・下田村・二上村・上中村

問39 昭和31(1956)年に香芝町が誕生した時の人口は、何人でしょうか。

- (1) 約10,000人 (2) 約15,000人 (3) 約20,000人

問40 香芝町の初代町長は、誰でしょうか。

- (1) 田中^{くに}國太郎 (2) 黒松^{きしゅう}喜洲 (3) 山本^{じん}甚五郎

問41 香芝町^{ほっそく}発足時の役場は、どこにあったでしょうか。

- (1) 旧五位堂村役場 (2) 旧二上村役場 (3) 旧下田村役場

問42 香芝町発足時の町議会議員は、何人でしょうか。

- (1) 32人 (2) 48人 (3) 60人

問43 昭和32(1957)年1月1日に香芝町の一部が隣^{へんにゆう}の町に編入されました。どの町でしょうか。

- (1) 王寺町 (2) 上牧町 (3) 広陵町

問44 香芝町が香芝市になったのは、いつでしょうか。

- (1) 平成3(1991)年1月1日 (2) 平成3(1991)年4月1日 (3) 平成3(1991)年10月1日

問45 香芝市は奈良県で何番目の市として誕生したでしょうか。

- (1) 10番目 (2) 11番目 (3) 12番目

問46 香芝町が香芝市になったときの人口は、何人でしょうか。

- (1) 約50,000人 (2) 約53,000人 (3) 約58,000人

問47 香芝市の最初の市長は誰でしょうか。

- (1) 山本^{たけお}武夫 (2) 石田^{きよしげ}清茂 (3) 瀬田^{せ たみちひろ}道弘

問48 香芝市が誕生したときの奈良県知事は、誰でしょうか。

- (1) 奥田良三 (2) 上田^{しげきよ}繁潔 (3) 柿本^{かきもとよしや}善也

問49 香芝市は香芝町の時代、北葛城郡に属していました。現在の北葛城郡にはいくつの自治体が属しているでしょうか。

- (1) 3自治体 (2) 4自治体 (3) 5自治体

問50 香芝市の西端^{せいたん}、大阪府との府県境近くにある景勝地「屯鶴^{どんづるぼう}峯」は白色^{だんがい}の断崖が絶景です。この白い岩肌は何という岩石でできているでしょうか。

- (1) 安山岩 (2) 石灰岩 (3) 凝灰岩

問51 屯鶴^{かつらぎさん}峯から二上山^{こんごうざん}、葛城山^{いずみ}、金剛山^{まきおさん}を経て和泉市の榎尾山に至る自然歩道があります。何という自然歩道でしょうか。

- (1) ダイヤモンドトレール (2) プラチナトレール (3) ゴールドトレール

問52 二上山は雄岳と雌岳^めがあります。雄岳の標高は517mですが、雌岳の標高は何mでしょうか。

- (1) 453.9m (2) 463.9m (3) 473.9m

問53 良福寺地区にある千股池^{ちまた}から見て、二上山の雄岳と雌岳との間に夕日^{しず}が沈むのはいつ頃でしょうか。

- (1) 春分の日と秋分の日 (2) 夏至^{げし}と冬至^{とうじ} (3) 盆^{ぼん}と正月

問54 香芝市内から西方向を眺めると、なだらかな山の連なりを見ることができます。南から北に並んでいる山の順はどれでしょうか。

- (1) 二上山→明神山^{みょうじんやま}→信貴山^{しぎさん}→寺山^{てらやま}
(2) 二上山→寺山→信貴山→明神山
(3) 二上山→寺山→明神山→信貴山

問55 環境省絶滅危惧Ⅱ類^{かんきょう ぜつめつ きぐ 2 るい}の蝶^{ちょう}が二上山にいたことが知られていますが、山火事のためにほとんど見られなくなりました。どの蝶でしょうか。

- (1) オオムラサキ (2) ギフチョウ (3) イシガケチョウ

問56 香芝市を流れる最も大きな川は、どの川でしょうか。

- (1) 初田川 (2) 葛下川 (3) すがる川

問57 香芝市を流れる川で、大阪方面に流れているのは、どの川でしょうか。

- (1) 原川 (2) 西の川 (3) 熊谷川

問58 香芝市内の川で、砂状^{すなじょう}のサファイアが採れます。「宝石」としての価値はありませんが、どの川で採れるでしょうか。

- (1) 鳥居川 (2) 竹田川 (3) 平野川

問59 香芝市役所の現在の庁舎^{ちようしゃ}が建設されたのは、いつでしょうか。

- (1) 昭和46(1971)年 (2) 昭和51(1976)年 (3) 昭和56(1981)年

問60 香芝市で最も新しい町名は、どれでしょうか。

- (1) 旭ヶ丘 (2) すみれ野 (3) 高山台

問61 香芝が新町名として「丁目」を最初につけたのは、どの地区でしょうか。

- (1) 下田西と藤山^{ふじやま} (2) 下田東と関屋北 (3) 磯壁^{いそかべ}と畑

問62 香芝市の人口が70,000人を超えたのは、いつでしょうか。

- (1) 平成16(2004)年 (2) 平成20(2008)年 (3) 平成24(2012)年

問63 令和6(2024)年8月末の香芝市の住民基本台帳人口は、何人でしょうか。

- (1) 76,399人 (2) 77,399人 (3) 78,399人

問64 令和6(2024)年8月末の香芝市の住民基本台帳人口で満100歳以上の人は、何人でしょうか。

- (1) 24人 (2) 34人 (3) 44人

問65 香芝市長は現在の三橋和史市長が7代目ですが、最も長い期間、市長だった人は誰でしょうか。

- (1) 先山昭夫 (2) 梅田善久 (3) 吉田弘明

問66 香芝市の広報誌は『広報かしば』と『広報かしばお知らせ版』の二種類あります。発行日は毎月
いつといつでしょうか。

- (1) 1日と15日 (2) 5日と21日 (3) 10日と25日

問67 香芝市では、毎月ある日を「交通安全デー」として定めています。いつでしょうか。

- (1) 毎月15日 (2) 毎月20日 (3) 毎月25日

問68 香芝市内の道路などにあるマンホールのふたに市の花と木の実が可愛く刻まれているものが
あります。一つのマンホールに、木の実はいくつ刻まれているのでしょうか。

- (1) 16個 (2) 23個 (3) 30個

問69 香芝市役所の玄関前の斜面に国道から見えるように、サツキを刈り込んで文字が描かれています。
どのように描かれているのでしょうか。

- (1) KASHIBA (2) かしば (3) カシバ

問70 香芝市内に自治会は、何団体あるでしょうか。

- (1) 37団体 (2) 47団体 (3) 57団体

問71 令和3(2021)年3月に香芝市議会議員選挙が行われました、議員の定数は何人でしょうか。

- (1) 20人 (2) 18人 (3) 16人

問72 香芝市内に国政選挙や地方選挙が行われる時の投票所は、何カ所あるでしょうか。

- (1) 27カ所 (2) 36カ所 (3) 45カ所

問73 二上山博物館がある総合文化施設は、何という名称でしょうか。

- (1) ふたかみ文化センター (2) まほろば文化センター (3) かしば文化センター

問74 香芝市役所の庁舎は本町にありますが、二上山博物館の所在地はどこでしょうか。

- (1) 本町 (2) 下田西二丁目 (3) 藤山一丁目

問75 市民図書館には、どれほどの利用できる本があるでしょうか。

- (1) 約20万冊 (2) 約22万冊 (3) 約33万冊

問76 市民図書館の利用者カードは、どの色を基調としているでしょうか。

- (1) オレンジ (2) グリーン (3) ブルー

問77 市民図書館の休館日や早朝・夜間など、図書返却の利便性を高めるため、本や雑誌を投函して
返却できる図書返却ポストが設置されています。ふたかみ文化センター以外に何カ所あるでしょうか。

- (1) 5カ所 (2) 6カ所 (3) 7カ所

問78 二上山博物館が連携協力しているのは、どの博物館でしょうか。

- (1) 群馬県みどり市立岩宿博物館 (2) 群馬県立自然史博物館 (3) 群馬県立歴史博物館

問79 総合福祉センターの建物は、鳥が羽ばたく形をしています。どの鳥でしょうか。

- (1) 鶴 (2) 孔雀 (3) 白鳥

問80 香芝市総合福祉センターには、かしば・屯鶴峯温泉や大広間があります。大広間の大きさは、どれほどでしょうか。

- (1) 100畳 (2) 120畳 (3) 140畳

問81 香芝市には障害をもつ人たちが自立できるよう、お手伝いをする施設があります。どの施設でしょうか。

- (1) みらいの里 (2) すみれの里 (3) きずなの里

問82 香芝市中央公民館では、子どもから高齢者まで多くの人たちに利用してもらうため、さまざまな講座や教室が開かれています。そのための研修室はいくつあるでしょうか。

- (1) 7室 (2) 9室 (3) 15室

問83 香芝市の公共施設のうち、ため池を埋め立てずに建設されたのはどの施設でしょうか。

- (1) 総合福祉センター (2) 保健センター (3) 鎌田小学校

問84 香芝市内に親水公園が二つあります。一つは下田西三丁目にある今池親水公園です。もう一つはどの地区にあるでしょうか。

- (1) 鎌田地区 (2) 良福寺地区 (3) 狐井地区

問85 香芝市内の小学校で、その元となった村立学校が最初にできたと記録されているのは、どの小学校でしょうか。

- (1) 五位堂小学校 (2) 下田小学校 (3) 志都美小学校

問86 香芝中学校が開校したのは、いつでしょうか。

- (1) 昭和22(1947)年 (2) 昭和24(1949)年 (3) 昭和26(1951)年

問87 4村が合併して香芝町になったとき、小学校は何校あったでしょうか。

- (1) 4校 (2) 5校 (3) 6校

問88 香芝市内の小学校では昭和35(1960)年頃から学校給食が始まりました。当時多かった献立はどれでしょうか。

- (1) ごはんと玉子焼きとみそ汁 (2) 菓子パンと牛乳 (3) コッペパンと脱脂粉乳

問89 香芝町になってから最初に開校したのは、どの小学校でしょうか。

- (1) 関屋小学校 (2) 三和小学校 (3) 鎌田小学校

問90 香芝で同じ年に開校した学校は、どの小学校と中学校でしょうか。

- (1) 鎌田小学校と香芝西中学校
- (2) 三和小学校と香芝東中学校
- (3) 旭ヶ丘小学校と香芝北中学校

問91 昭和54(1979)年に香芝高等学校が開校したとき、市内に中学校は何校あったでしょうか。

- (1) 1校 (2) 2校 (3) 3校

問92 香芝市内に中学校は、何校あるでしょうか。

- (1) 4校 (2) 5校 (3) 6校

問93 市立小学校の開校順で正しいのはどの順でしょうか。

- (1) 真美ヶ丘東小学校→旭ヶ丘小学校→真美ヶ丘西小学校
- (2) 真美ヶ丘東小学校→真美ヶ丘西小学校→旭ヶ丘小学校
- (3) 真美ヶ丘西小学校→真美ヶ丘東小学校→旭ヶ丘小学校

問94 香芝市には市立中学校が4校あります。香芝中学校以外の3校の正しい開校順はどれでしょうか。

- (1) 香芝西中学校→香芝東中学校→香芝北中学校
- (2) 香芝北中学校→香芝東中学校→香芝西中学校
- (3) 香芝東中学校→香芝西中学校→香芝北中学校

問95 香芝市の市立小学校で1校だけ標準服を採用していません。どの小学校でしょうか。

- (1) 真美ヶ丘東小学校 (2) 真美ヶ丘西小学校 (3) 旭ヶ丘小学校

問96 旭ヶ丘小学校が開校したときの児童数は、何人でしょうか。

- (1) 278人 (2) 384人 (3) 412人

問97 香芝中学校では開校以来、男子生徒の髪型を丸刈りにすることを生徒心得で定めていました。いつまで続いていたでしょうか。

- (1) 昭和55(1980)年 (2) 平成5(1993)年 (3) 平成15(2003)年

問98 智辯学園奈良カレッジ小学部が開校したのは、いつでしょうか。

- (1) 平成12(2000)年 (2) 平成16(2004)年 (3) 平成20(2008)年

問99 香芝市内の市立中学校で学校給食が始まったのは、いつでしょうか。

- (1) 平成26(2014)年 (2) 平成28(2016)年 (3) 平成30(2018)年

問100 香芝市内に小学校は、何校あるでしょうか。

- (1) 9校 (2) 10校 (3) 11校

問101 学校の敷地が隣の自治体と接しているのは、どの小学校でしょうか。

- (1) 真美ヶ丘西小学校 (2) 真美ヶ丘東小学校 (3) 鎌田小学校

問102 小学校区内に鉄道の駅があるのは、どの小学校区でしょうか。

- (1) 旭ヶ丘小学校区 (2) 真美ヶ丘東小学校区 (3) 三和小学校区

問103 市立小学校で、市役所から直線距離^{きょり}で最も離れているのは、どの小学校でしょうか。

- (1) 関屋小学校 (2) 志都美小学校 (3) 真美ヶ丘東小学校

問104 屯鶴峯の地下には、旧陸軍が掘ったとされる地下壕^{ごう}が残っています。その地下壕を利用して大学の地震観測所^{じしん}が設置されています。どの大学でしょうか。

- (1) 神戸大学 (2) 大阪大学 (3) 京都大学

問105 香芝市内には、いくつの郵便局^{ゆうびんきょく}があるでしょうか。

- (1) 9局 (2) 11局 (3) 13局

問106 香芝市で最初に開通した現在の鉄道は、どれでしょうか。

- (1) JR和歌山線 (2) 近鉄大阪線 (3) 近鉄南大阪線

問107 香芝市内を通っている鉄道の路線は、いくつあるでしょうか。

- (1) 2路線 (2) 3路線 (3) 4路線

問108 香芝市に鉄道の駅は、いくつあるでしょうか。

- (1) 7駅 (2) 8駅 (3) 9駅

問109 香芝市にある鉄道の駅で最も新しい駅は、どれでしょうか。

- (1) 志都美駅 (2) 二上山駅 (3) JR五位堂駅

問110 香芝市内の鉄道の駅で最も乗降客が多いのは、近鉄大阪線の五位堂駅です。現在、平日ダイヤで通常運行している五位堂駅発「大阪上本町行」は、何本あるでしょうか。

- (1) 116本 (2) 126本 (3) 136本

問111 近畿日本鉄道^{きんき}の大阪線と南大阪線では、レールの幅^{はば}が違います。大阪線は南大阪線よりレールの幅が、どれだけ広いでしょうか。

- (1) 約17cm (2) 約27cm (3) 約37cm

問112 香芝市内を通っている一般国道^{いっぽん}は2本あります。国道165号ともう1本は、何号でしょうか。

- (1) 国道167号 (2) 国道168号 (3) 国道169号

問113 西名阪自動車道は、昭和44(1969)年に開通しました。大阪府松原市からどこまででしょうか。

- (1) 奈良県天理市 (2) 三重県伊賀市^{いが} (3) 三重県亀山市^{かめやま}

問114 今泉地区で昭和55(1980)年に西名阪自動車道公害訴訟^{そしやう}が起こされ、全国的なニュースになりました。どんな事件でしょうか。

- (1) 大型車からの排気ガス^{はいき}による健康被害^{ひがい}
(2) 超低周波空気振動^{ちようていしゆうは}がもたらす健康被害^{しんどう}
(3) 多くの大型車の走行による騒音被害^{そうおん}

問115 王寺駅発の奈良交通のバスで、香芝市内を行先として運行している路線は、二つあります。

一つは「五位堂駅行」ですが、もう一つの行先は、どこでしょうか。

- (1) 旭ヶ丘二丁目 (2) 近鉄下田駅 (3) 白鳳台二丁目^{はくほうだい}

問116 香芝市内に奈良交通の路線バスの停留所は、いくつあるでしょうか。

- (1) 12カ所 (2) 16カ所 (3) 22カ所

問117 令和5(2023)年1月にコミュニティバスがリニューアルされ、デザインも一新されました。

このバスの名称は、何というのでしょうか。

- (1) カシバス (2) シババス (3) ルンバス

問118 香芝市コミュニティバスのルートは、いくつあるでしょうか。

- (1) 4ルート (2) 5ルート (3) 6ルート

問119 真美ヶ丘地区を南北に通る自転車と歩行者の専用道路は、何という道路でしょうか。

- (1) ふたかみの道 (2) かつらぎの道 (3) かたおかの道

問120 香芝市の鉄道駅周辺には、自転車駐車が設置されています。市営の自転車駐車場は、何カ所あるでしょうか。

- (1) 9カ所 (2) 10カ所 (3) 11カ所

問121 香芝でごみ収集が行われるようになったのは、いつからでしょうか。

- (1) 昭和31(1956)年 (2) 昭和35(1960)年 (3) 昭和40(1965)年

問122 香芝市でごみの分別収集が行われるようになったのは、いつからでしょうか。

- (1) 平成7(1995)年 (2) 平成9(1997)年 (3) 平成11(1999)年

問123 尼寺地区^{にんじ}にある美濃園^{みのの}は、どのような施設でしょうか。

- (1) 汚水処理施設^{おすいしょり} (2) し尿処理施設^{しりょう} (3) ごみ焼却施設^{しょうきやく}

問124 香芝市では「ごみカレンダー」が各家庭に配られています。燃えるごみの収集日は、どのように決められているでしょうか。

- (1) 市内全域で同じ (2) 小学校区によって異なる (3) 中学校区によって異なる

問125 香芝全域で水道の給水が始まったのは、いつからでしょうか。

- (1) 昭和42(1967)年10月 (2) 昭和43(1968)年3月 (3) 昭和44(1969)年3月

問126 県営水道を利用している香芝市の水道水は、どこから送られてきているでしょうか。

- (1) 桜井市 (2) 天理市 (3) 御所市^{ごせ}

問127 平成11(1999)年、穴虫地区^{あなむし}に高区配水場^{こうく}高架タンク^{こうか}ができました。どれほどの水を貯めることができるでしょうか。

- (1) 100m³ (2) 200m³ (3) 500m³

問128 香芝市のし尿は、平成15(2003)年4月から葛城地区清掃事務組合のアクアセンターで処理されています。どこにあるでしょうか。

- (1) 大和高田市 (2) 葛城市 (3) 御所市

問129 奈良県には警察署が12あります。香芝警察署は県内で何番目にできた警察署でしょうか。

- (1) 10番目 (2) 11番目 (3) 12番目

問130 香芝市内に交番は、何カ所あるでしょうか。

- (1) 3カ所 (2) 4カ所 (3) 5カ所

問131 香芝に消防団ができたのは、いつでしょうか。

- (1) 昭和18(1943)年 (2) 昭和20(1945)年 (3) 昭和22(1947)年

問132 香芝に消防署ができたのは、いつでしょうか。

- (1) 昭和50(1975)年 (2) 昭和60(1985)年 (3) 平成元(1989)年

問133 法律上、病床数が20以上ある医療機関を病院といいます。香芝市内にはいくつあるでしょうか。

- (1) 3施設 (2) 4施設 (3) 5施設

問134 子どもたちが危険な目に遭ったときなどに、すぐ助けを呼べるように「子ども110番の家」の旗を掲げている家は、香芝市内に何軒あるでしょうか。

- (1) 700軒あまり (2) 1,000軒あまり (3) 1,300軒あまり

問135 香芝市では災害時に近隣住民に生活用水を提供できる井戸を「災害時生活用水協力井戸」として登録する制度があります。令和6(2024)年8月現在、何件の井戸が登録されているでしょうか。

- (1) 5件 (2) 10件 (3) 15件

問136 令和5(2023)年8月現在、香芝市の指定文化財は、何件あるでしょうか。

- (1) 34件 (2) 44件 (3) 54件

問137 香芝市には国指定文化財が4件あります。最も早く指定されたのは、どの文化財でしょうか。

- (1) 絹本著色阿弥陀聖衆来迎図(阿日寺) (2) 木造大日如来坐像(常盤寺) (3) 平野塚穴山古墳

問138 平成8(1996)年、尼寺廃寺跡の発掘調査により現存するものとしては日本で最大級のものが発見されました。法隆寺の2倍以上の規模があるものは何でしょうか。

- (1) 金堂の基壇 (2) 中門の基壇 (3) 塔の心礎

問139 香芝市の文化財のうち、天然記念物として市指定文化財になっているものはどれでしょうか。

- (1) 屯鶴峯(穴虫) (2) イチョウの巨樹(鎌田・天神社) (3) 志都美神社の社そう(今泉)

問140 令和2(2020)年6月19日、「葛城修験」が日本遺産に認定されました。関係の深い人物は誰でしょうか。

- (1) 安倍晴明 (2) 役行者 (3) 楠木正成

問141 サヌカイトで作られた石琴^{せっきん}が、あるスポーツ大会の開会式で奏でられました。どの大会でしょうか。

- (1) 第39回国民体育大会(奈良)
- (2) 平成29年秋巡業大相撲香芝場所
- (3) 第32回オリンピック競技大会(東京)

問142 昭和59(1984)年に奈良県で第39回国民体育大会が開催^{かいさい}されました。何という名称でしょうか。

- (1) わかくさ国体
- (2) あおがき国体
- (3) まほろば国体

問143 香芝市で毎年行われている次の催事で、最初に始まったのはどの催事でしょうか。

- (1) 冬彩
- (2) ふれあいフェスタ
- (3) 公民館まつり

問144 市内の祭りや伝統行事は、行われる日が決まっているものがあります。正しくないのはどれでしょうか。

- (1) 岳^{だけ}のぼり=4月23日
- (2) 狐井^{いたぼけ}の板仏=7月1日
- (3) 下田のこんびら祭=7月10日

問145 香芝の民話に松の木の上から子どもたちにわるさをする『わるさ豆狸^{まめだ}』というお話があります。

市内のどのあたりの林の松の木にいたというお話でしょうか。

- (1) 志都美の北の林
- (2) 二上の南の林
- (3) 関屋の西の林

問146 平成10(1998)年9月22日、台風7号が香芝市を直撃^{ちよくげき}しました。この時の最大瞬間風速^{しゅんかん}は、どれほどだったでしょうか。

- (1) 46.8m/s
- (2) 51.8m/s
- (3) 56.8m/s

問147 「香芝市民^{えいよしやう}栄誉賞」を贈られたのは、何人でしょうか。

- (1) 1人
- (2) 2人
- (3) 3人

問148 農作物の地産地消^{すいしん}を推進する「ふれあい朝市^{あさいち}・香芝^{みな}」の皆さんが市内で栽培^{さいばい}された大豆を使って作るおみそは、何というでしょうか。

- (1) ふれあい香るみそ
- (2) かしば香るみそ
- (3) ふたかみ香るみそ

問149 葛城^{ふたい}地域を舞台にし、屯鶴^{とんかく}峯や地域の神社などでも撮影が行われた映画『天使のいる図書館』の主演女優は誰でしょうか。

- (1) 小芝風花
- (2) 有村架純
- (3) 吹石一恵

問150 二上山^{ふたけ}の麓に住む家族の悲喜こもごもをコメディタッチで描いた映画『かぞくわり』で、この家族の母親役を演じた女優は誰でしょうか。

- (1) 宮本信子
- (2) 田中裕子
- (3) 竹下景子

答えと解説

問1 【答え】(1) 4府県

奈良県は大阪府、京都府、和歌山県及び三重県に隣接する海に面しない内陸県です。香芝市は奈良県の北西部に位置していて大阪府に接しています。

問2 【答え】(3) 4町

大和高田市・葛城市・北葛城郡王寺町・上牧町・広陵町・大阪府羽曳野市・柏原市・南河内郡太子町の4市4町と接しています。

問3 【答え】(2) 24.26km²

奈良県には39の市町村があります。香芝市の面積は12の市で11番目と、面積の狭い市です。最も狭い市は大和高田市で16.48km²、葛城市が33.72km²で市の中で10番目。最も広い市は五條市で292.02km²です。平成26(2014)年に計測の基礎となる地図を電子国土基本図に切り替えたことで、それまでの24.23km²から修正されました。

問4 【答え】(1) 東西7.27km 南北6.27km

奈良県は東西78.6km・南北103.4kmと南北の方が長い県です。最も広い市の五條市は、東西24.81km・南北35.82km、また最も狭い大和高田市は東西4.8km・南北5.1kmです。

問5 【答え】(3) 約40m

香芝市内から王寺町に流れる葛下川の最も王寺町に近いところあたりが約40mです。七郷山は関屋小学校の北方約700mのところに山頂があります。

問6 【答え】(2) 金剛生駒紀泉国定公園

奈良県、大阪府及び和歌山県にまたがる国定公園で二上山も含まれています。昭和33(1958)年に金剛生駒国定公園として指定されましたが、平成8(1996)年に和泉山脈一帯が編入され、金剛生駒紀泉国定公園に区域と名称が変更されました。大和青垣国定公園は奈良盆地東部の丘陵地帯を中心とした国定公園です。

問7 【答え】(3) 5番目

奈良市(347,888人)、橿原市(118,712人)、生駒市(116,704人)、大和郡山市(82,761人)に次ぐ5番目です。以下は大和高田市、天理市、桜井市、葛城市、五條市、宇陀市、御所市の順です。

問8 【答え】(1) 1番目

香芝市は44.37歳で県内ではいちばん年少という結果となっています。次が天理市の45.58歳、以下広陵町(45.79歳)、葛城市(46.06歳)、王寺町(46.33歳)となっています。最高齢は、御杖村の65.36歳でした。

問9 【答え】(3) 「和の精神」と「将来への発展飛躍」

昭和34(1959)年に制定されました。カタカナの「カシバ」をもとにしたデザインで、円形部分は「和の精神」を、両横に張り出した翼の形は「将来への発展飛躍」を表しています。

問10 【答え】(3) 樫とスミレ

香芝市の木と花は、昭和60(1985)年に制定されました。「木犀と向日葵」は、広陵町の木と花、「さざんかとコスモス」は、大和高田市の木と花です。

問11 【答え】(2) カッシー

カッシーは平成13(2001)年10月1日に市制施行10周年を記念して誕生しました。顔は市章を表し、名前は「かしば」を可愛らしくしたものです。着ぐるみは平成26(2014)年11月にリニューアルされました。「雪丸」は王寺町、「蓮花ちゃん」は葛城市のキャラクターです。

問12 【答え】(1) サヌカイト

サヌカイトは香川県の旧国名である讃岐国さぬきのくにに因ちなんで名付けられました。シャッタカイトは青から青緑色の鮮やかな色合いを持つ銅の宝石、凝灰岩は古墳こふんの石棺せつかんや石室などに使われました。

問13 【答え】(2) 凝灰岩

石切場には風化した岩肌いわひだにノミで削った跡が時代を超えて残っています。穴虫地区を中心に10カ所の石切場が確認されています。

問14 【答え】(1) 銅鐸

葛下川沿いの低地は水稻栽培に適した環境であったと考えられ、銅鐸の出土は、この地域に農耕集落が形成されていたことを示す重要な証となっています。銅矛や銅剣も豊作を祈る儀式などで使用されたと考えられていますが、この地域からは出土していません。

問15 【答え】(3) 良福寺地区

『日本書紀』垂仁天皇7年7月7日の条に、天皇の前で當麻蹶速と野見宿禰を対戦させたとあり、この日が相撲はっしょうの発祥とされています。腰折田は良福寺地区の千股池の北側付近と伝わっています。

問16 【答え】(1) 狐井城山古墳

狐井城山古墳は全長約140m、後円部の径80～90m、前方部の幅はば約110mの大型の前方後円墳こうえんふんで、市内最大の古墳です。中世に岡氏が砦とりでとして使ったと伝わり、「城山」という名がついたと考えられています。

問17 【答え】(2) 武烈天皇陵

第23代顕宗天皇は第17代履中天皇の孫で、御陵は北今市四丁目にあります。第25代武烈天皇は第24代仁賢天皇(顕宗天皇の兄)の子で、御陵は今泉にあります。

問18 【答え】(3) ひるめ

旧志都美村大字畠田はたけだの垣内名かいとの読み方からつきました。聖徳太子を送り迎えしたので送迎と表し、このあたりでちょうど昼食頃になったので「ひるめし」が「ひるめ」になったとも言われています。

問19 【答え】(2) 京都国立博物館

威奈大村骨蔵器は、明治42(1909)年に国宝に指定されました。現在は、四天王寺の所蔵で京都国立博物館に寄託されています。江戸時代中期に穴虫地区の馬場にある通称ゴボ山ぼぼで農民により発見されました。ほぼ球形こんどうせいの金銅製で蓋ふたの部分に391文字の漢文墓誌ぼしが刻まれています。

問20 【答え】(2) 天武天皇

天武天皇の第三皇子。壬申の乱で父を助け、乱後国政にも参画しました。文武ともに優れましたが、天皇の死後、異母(持統天皇)兄の草壁皇子一派と対立し、謀反のかどで処刑されました。二上山頂に墓がありますが、実際は棺の大きさなどから麓にある鳥谷口古墳に埋葬されたとする説があります。

問21 【答え】(3) 葦池の戦い

吉野方(大海人皇子)の将軍である大伴吹負が、吉野史韓率いる近江朝廷軍(大友皇子)と葦池のほとりで激突しました。吉野方は来目という武士が韓国軍に突撃し、韓国軍を敗走させました。葦池の場所は特定されておらず、干股池(良福寺)、吉ヶ池(磯壁)、芦田池(王寺町)、長尾神社付近(葛城市)が候補地となっています。

問22 【答え】(1) 源信

源信は恵心僧都とも呼ばれ、平安時代中期の天台宗の高僧です。著書に『往生要集』があります。浄土教の祖とされ、浄土宗の法然や浄土真宗の親鸞に大きな影響を与えました。また、「横川僧都」とも呼ばれ、『源氏物語』にも重要な人物として登場します。

問23 【答え】(2) 鹿島神社(下田西一丁目)

鹿島神社は承安2(1172)年に常陸国鹿島本宮の御分霊を勧請したのが始まりとされています。宮座(祭祀を行う氏子の集団)は結鎮座と呼ばれ、建久7(1196)年に成立したとの記録があります。

問24 【答え】(1) 観音寺(田尻)

本尊は十一面千手観音菩薩立像で、「身替観音」「矢受観音」と呼ばれています。伝説では、楠木正成が敵の矢を受けたが無傷であったといい、観音様にはその時の傷が残っているとされています。

問25 【答え】(1) 十二社神社(五位堂四丁目)

十二社神社の鑄鉄鳥居は、高さ265cm・幅352cmで天保10(1839)年の銘があります。鑄鉄燈籠が保管庫に4基保存されており、文政2(1819)年、天保10(1839)年の銘があります。

問26 【答え】(2) 長尾街道

長尾街道は穴虫から畑を通ったあと堺街道と合流し、また再び磯壁で分かれて葛城市の長尾で竹内街道と合流していました。

問27 【答え】(2) 田原本藩

大和国は郡山藩が大半の村を治めていました。例外的に鎌田村を領地とした下野(栃木県)の壬生藩や、幕府領・旗本の知行地がありました。

問28 【答え】(2) 21村

五位堂村、瓦口村、良福寺村、鎌田村、別所村、下田村、逢坂村、狐井村、北今市村、五カ所村、穴虫村、関屋村、畑村、田尻村、磯壁村、上里村、中筋村、高村、畠田村、平野村、今泉村の21の村々がありました。

問29 【答え】(3) 葛下郡

現在の奈良県域(旧国名・大和国)には添上郡、添下郡、平群郡、山辺郡、式上郡、式下郡、十市郡、葛上郡、忍海郡、葛下郡、広瀬郡、高市郡、宇陀郡、宇智郡、吉野郡の15郡がありました。

問30 【答え】(1) 安川亀太郎

安川亀太郎(安政4(1857)年~大正14(1925)年)は穴虫の人です。明治の初め頃に金剛砂を「赤い砂」と言って、遠く北陸や山陰地方にまで売りに行ったそうです。金剛砂は旧二上村の特産品として全国的に有名になりました。吉田久一は旧二上村の最初の村長、西島伊一郎は旧下田村の最初の村長です。

問31 【答え】(2) 今池

農業佐平は下田地区の今池を改修するとともに、日照りが続いた時には農作物への水やりに私財を費やしました。下田東四丁目の法樂寺けんしやうひに顕彰碑が建っています。

問32 【答え】(2) 大の松爲次郎

本名は吉田栄藏よしだえいざう。安政6(1859)年に穴虫村で生まれ、力士を志して大阪の相撲協会こころざに入りました。大正4(1915)年に穴虫の大坂山口神社で引退相撲を行い、その後は郷里で素人相撲の親方として森ヶ崎部屋もりがさきべやを継いで後進の指導にあたりました。

問33 【答え】(3) 小川文五郎

鎌田地区は、ため池が少なく水不足に悩まされていました。小川文五郎は明治20(1887)年12月に新しい池ほを掘り始め、翌年9月に完成させました。鎌田の天神社のそばに顕彰碑が建っています。

問34 【答え】(1) 明治13(1880)年

奉仕作業員ほうしが現在の香芝市かしわらから1,020人、柏原市から1,200人、葛城市から300人、その他90人が労働じゆうじに従事し、完成させたという記録が残っています。

問35 【答え】(2) 京都府

明治9(1876)年に奈良県は堺県に併合されました。その後、明治14(1881)年に堺県さいせつちが大阪府に併合され、香芝は大阪府に属することになりました。その後、奈良県再設置運動が起こり、明治20(1887)年に奈良県が再設置いたされ、現在に至っています。

問36 【答え】(1) 4村

五位堂村(五位堂村・瓦口村・良福寺村・鎌田村・別所村)、下田村(下田村・逢坂村・狐井村・北今市村・五カ所村)、二上村(穴虫村・関屋村・畑村・田尻村・磯壁村)、志都美村(上中村 [前年に上里村と中筋村が合併]・高村・畠田村・平野村・今泉村)の4村になりました。

問37 【答え】(1) 広瀬郡

この時に、添下郡・平群郡いこまが生駒郡、式上郡・式下郡・十市郡しきが磯城郡、葛上郡・忍海郡が南葛城郡となり10郡に統廃合されました。

問38 【答え】(2) 五位堂村・下田村・二上村・志都美村

北葛城郡五位堂村・下田村・二上村・志都美村の4村が合併しました。

問39 【答え】(2) 約15,000人

奈良県知事に提出された町村合併申請書ていしゆつ しんせいしよに書かれている人口は、15,551人。世帯数は2,951世帯でした。各旧村の人口は五位堂村3,333人、下田村4,096人、二上村4,950人、志都美村3,172人でした。

問40 【答え】(1) 田中國太郎

合併時の各村の村長は五位堂村・瀧井芳一たまいよしかず、下田村・田中國太郎、二上村・山本甚五郎じんごろう、志都美村・黒松喜洲きしゆうでした。話し合いにより、田中國太郎が初代町長になりました。

問41 【答え】(3) 旧下田村役場

旧下田村役場は現在の香芝駅の北西100m (現在は更地)にあり、町役場の仮庁舎とされましたが、「財政の都合をみてなるべく速やかに新庁舎を近畿日本下田駅 (現・近鉄下田駅) 周辺の便利なところに建設する」とされました。

問42 【答え】(3) 60人

香芝町議会は旧4村の村議会議員全員で構成され、下田小学校の旧講堂を議場としました。五位堂村16人、下田村12人、二上村16人、志都美村16人でしたが、昭和32(1957)年4月の町議会議員選挙は定数25人で行われました。

問43 【答え】(1) 王寺町

旧志都美村の大字畠田の大部分が王寺町に編入されました。残った畠田の一部は香芝町にとどまり、大字尼寺となりました。

問44 【答え】(3) 平成3(1991)年10月1日

全国660番目の市として市制施行。同じ年には他に千葉県袖ヶ浦市・埼玉県鶴ヶ島市・大阪府阪南市・埼玉県日高市・東京都羽村市が市制施行されました。

問45 【答え】(1) 10番目

奈良県には現在12市があります。奈良市(1898年)、大和高田市(1948年)、大和郡山市(1954年)、天理市(1954年)、橿原市(1956年)、桜井市(1956年)、五條市(1957年)、御所市(1958年)、生駒市(1971年)、香芝市(1991年)、葛城市(2004年)、宇陀市(2006年)の順で市制施行されました。

問46 【答え】(2) 約53,000人

地方自治法第8条に市になる要件として「人口五万以上を有すること。」とあります。香芝市になった平成3(1991)年10月1日の住民基本台帳の人口は、53,422人でした。

問47 【答え】(2) 石田清茂

5代目香芝町長(昭和59(1984)年就任)石田清茂が初代市長に就任しました。山本武夫は4代目の町長。瀬田道弘は2代目の市長。現在の三橋市長は令和6(2024)年6月に7代目の市長に就任しました。

問48 【答え】(2) 上田繁潔

上田繁潔は、昭和55(1980)年から平成3(1991)年11月まで奈良県知事。柿本善也(平成3(1991)年～平成19(2007)年)、荒井正吾(平成19(2007)年～令和5(2023)年)が知事に就任しています。奥田良三は、昭和26(1951)年から昭和55(1980)年までの8期務めました。

問49 【答え】(2) 4自治体

上牧町、王寺町、広陵町、河合町の4つの自治体が属しています。

問50 【答え】(3) 凝灰岩

屯鶴峯は凝灰岩からなる標高150m前後の奇岩地帯で、松などの常緑樹の間に山肌が白く露出し、遠望すると多くの白い鶴が屯しているように見えるところからこの名が付けられました。

問51 【答え】(1) ダイヤモンドトレール

昭和45(1970)年に大阪府と奈良県が共同で5年をかけて整備した自然歩道です。ダイトレの名称で親しまれ、全長は約45kmあります。

問52 【答え】(3) 473.9m

金剛山地から生駒山地を南から北方向に、金剛山1,125m・葛城山958.6m・岩橋山658.6m・二上山雌岳473.9m・二上山雄岳517m・寺山293.6m・明神山273.6m・信貴山437m・生駒山642mが連なっています。橿原市にある大和三山は、畝傍山199.2m・耳成山139.7m・香久山152.4mです。奈良県の最高峰は八経ヶ岳(天川村・上北山村)の1,915mです。

問53 【答え】(1) 春分の日と秋分の日

千股池から見える二上山の秀麗な姿、「千股池・水辺からの眺め」は奈良県の「まほろば眺望スポット百選」にも選ばれています。特に春分の日と秋分の日の頃には千股池の東側堤防で多くの写真愛好家が沈む夕日にカメラを向けています。

問54 【答え】(3) 二上山→寺山→明神山→信貴山

二上山(葛城市・517m)、寺山(羽曳野市・293.6m)、明神山(王寺町・273.6m)、信貴山(平群町・437m)の順に見えます。

問55 【答え】(2) ギフチョウ

ギフチョウは、その年の桜の花が咲く頃に現れ、散ると10日ほどで姿を消してしまいます。「春の女神」とも呼ばれる日本にしかない神秘的な蝶です。

問56 【答え】(2) 葛下川

葛下川は岩橋山を水源として香芝市内の東側を南から北へ流れる川で、香芝市のほとんどの川が流れ込んでいます。葛下川はそれらを集めてさらに大きな大和川に流れ込み、大阪湾へと流れていきます。

問57 【答え】(1) 原川

原川は、関屋地区を西へと流れ、柏原市で大和川に流れ込んでいます。西の川は、畑地区から下田地区を東に流れ、葛下川に流れ込みます。熊谷川は、葛城市から新池の北側を鎌田地区に流れ込み、五位堂小学校の東側を流れ、すみれ野二丁目で葛下川に合流しています。

問58 【答え】(2) 竹田川

竹田川の源流は二上山です。下流に金剛砂が堆積し、その砂の中に青く透き通ったサファイアの粒がわずかですが混じっています。

問59 【答え】(2) 昭和51(1976)年

町制施行以来、旧下田村役場を仮庁舎としていましたが、20年後の昭和51(1976)年4月に現在の本町1397番地(当時、大字畑1397番地)に移転しました。

問60 【答え】(2) すみれ野

「高山台」は平成12(2000)年10月に、「旭ヶ丘」は平成17(2005)年2月に新町名になり、「すみれ野」は平成27(2015)年6月にできた市内で最も新しい町名です。

問61 【答え】(1) 下田西と藤山

下田西と藤山は昭和50(1975)年7月に、下田東と関屋北は昭和51(1976)年8月に、磯壁と畑は昭和52(1977)年8月にそれぞれ丁目をつけた新町名となりました。

問62 【答え】(1) 平成16(2004)年

昭和45(1970)年5月に20,000人を超えて34年弱で50,000人増えました。平成16(2004)年3月29日に70,000人を超えましたが、20年を経過しても80,000人に達していません。最近では78,000人台で推移しています。

問63 【答え】(3) 78,399人

年齢別には51歳さいの人が最多で1,551人です。1,000人超の年齢は43歳～57歳、59歳、60歳、74歳～77歳で、1歳児～7歳児は600人台、0歳児は550人となっています。

問64 【答え】(3) 44人

60歳代が8,144人、70歳代が8,853人、80歳代が5,417人、90歳代が1,046人。そして100歳代が男性6人、女性38人です。

問65 【答え】(1) 先山昭夫

第3代市長の先山昭夫が平成8(1996)年～平成20(2008)年の3期12年間で最長です。第4代市長の梅田善久は1期4年間、第5代市長の吉田弘明は2期8年間でした。

問66 【答え】(2) 5日と21日

「広報かしばお知らせ版」が毎月5日、「広報かしば」が毎月21日に発行されています。自治会から地域の皆さんの協力を得て各家庭に配られています。5日及び21日が市役所の閉庁日へいちょうびのときは、次の開庁日かいちやうびに発行されます。また、1月のお知らせ版は休刊となるため、前年の広報かしば12月号に合併掲載けいさいされています。

問67 【答え】(1) 毎月15日

交通事故から子どもたちを守るため、交通安全母の会があります。毎月15日を「香芝市交通安全デー」として登下校の子どもたちを見守り、車に気をつけるよう呼びかけています。また、毎月25日は「ニコニコあいさつの日」とし、幼稚園・小学校・中学校であいさつ運動が進められています。

問68 【答え】(2) 23個

いくつあるか立ち止まって市の木「榎」の実「どんぐり」を数えてみてください。また、1枚だけカラーでデザインされたマンホールのふたがありますのでどこにあるか探してみてください。

問69 【答え】(2) かしば

横約25m、縦約5mの大きさがあり、「かしば」と刈り込まれています。

問70 【答え】(2) 47団体

香芝市より人口が少ない大和高田市が137団体、王寺町50団体、奈良市は1,100団体以上あると県に報告されています。市町村によって自治会そのものの数え方が違うのかもしれませんが。

問71 【答え】(3) 16人

昭和32(1957)年と昭和36(1961)年の選挙では25人。昭和40(1965)年～平成17(2005)年に行われた11回の選挙では20人。平成21(2009)年は18人。平成25(2013)年から議員定数は16人となっています。

問72 【答え】(1) 27カ所

第1投票区から第27投票区があります。市の施設や自治会館、集会場、公民館及び小学校の体育館が投票所として設定されています。

問73 【答え】(1) ふたかみ文化センター

平成4(1992)年4月にオープンしました。二上山博物館、市民図書館、市民ホールなどがあります。また、会議室や市民ギャラリーなど講座や展示会などに利用することができます。

問74 【答え】(3) 藤山一丁目

藤山一丁目は昭和50(1975)年7月1日に大字畑の一部が整理された町名で、小字「藤山」の名を採用しました。総合福祉センターと保健センターは逢坂一丁目にあります。

問75 【答え】(2) 約22万冊

『図書館要覧2023』によると、図書として分類されるものは224,367冊あります。他には視聴覚資料しちょうかく3,807点や雑誌6,367冊などがあります。

問76 【答え】(2) グリーン

図書館利用者カードは、香芝市のシンボルカラーであるグリーンを基調にして作られています。令和4(2022)年度では香芝市内の個人向けには26,944人に発行されています。これは人口の約34%になります。

問77 【答え】(1) 5カ所

図書返却ポストは五位堂駅北口、二上駅北口、志都美駅西口、関屋駅北側ロータリーにあります。また、エコール・マミ南館2階にも設置されています。

問78 【答え】(1) 群馬県市立岩宿博物館

平成26(2014)年10月から、旧石器文化の西(関西)と東(関東)について学習するため、群馬県みどり市の岩宿遺跡りんせつに隣接する岩宿博物館と姉妹博物館として協力していくことになりました。

問79 【答え】(1) 鶴

総合福祉センターは、平成10(1998)年10月にオープンしました。建物は香芝市の一層の発展を願って、二上山に向かって羽ばたく鶴を表しています。

問80 【答え】(3) 140畳

総合福祉センターには、これらの他に多目的室、視聴覚室、調理実習室、健康増進室やボランティアセンターなどがあり、ふれあいやくつろぎの場として多くの人に使用されています。

問81 【答え】(2) すみれの里

すみれの里は総合福祉センターの西側、保健センターに隣接している施設です。令和5(2023)年9月から民営化されています。

問82 【答え】(2) 9室

1階に第1・2研修室、2階に第7～第9研修室、3階に第3～第6研修室があります。定員は24～50人で合計314人です。その他に、託児室、調理実習室、美術工芸室、和室、講座室、茶室、視聴覚室があります。

問83 【答え】(2) 保健センター

平成25(2013)年、個人から購入した用地を整地して保健センターが建設されました。隣接する総合福祉センターは逢坂一丁目の二又池を、鎌田小学校は太田池を埋め立てて建設されました。

問84 【答え】(1) 鎌田地区

親水公園とは川や池、湖などの岸辺に遊歩道を作って水と親しめるように作られた公園です。今池親水公園は平成13(2001)年4月に、鎌田地区にある新池親水公園は平成18(2006)年4月に開園しました。

問85 【答え】(1) 五位堂小学校

明治7(1874)年2月に五位堂村が村立学校を寶樹寺(五位堂四丁目)のお堂を仮校舎として設立したのが最初とされています。同じ年の3月に志都美、4月に下田、5月に二上の各小学校の前身となる村立学校が設立されました。

問86 【答え】(2) 昭和24(1949)年

昭和24(1949)年に当時の下田村・五位堂村・二上村・志都美村組合立の香芝中学校が開校しました。学校教育法ができた昭和22(1947)年からは、各村立小学校に中学校が併設されていましたが、4村の中学生は全員香芝中学校に通学するようになりました。

問87 【答え】(1) 4校

明治の初めにはいくつかの学校(現在の小学校に相当)がありましたが、4村合併時の村々に1校ずつの小学校がありました。

問88 【答え】(3) コッペパンと脱脂粉乳

学校給食が始まるまでは、弁当を持ってきたり、家に食べに帰ったりしていました。脱脂粉乳は栄養価も高く、長持ちし、ユニセフから大量に援助されていました。

問89 【答え】(1) 関屋小学校

昭和46(1971)年に二上小学校関屋分校が関屋小学校として開校し、同年10月に現在の新校舎に移転しました。三和小学校は昭和52(1977)年に、鎌田小学校は昭和57(1982)年に開校しました。

問90 【答え】(1) 鎌田小学校と香芝西中学校

鎌田小学校と香芝西中学校は、昭和57(1982)年に同時に開校しました。三和小学校は昭和52(1977)年に、香芝東中学校は昭和59(1984)年に開校しました。旭ヶ丘小学校は平成7(1995)年に、香芝北中学校は平成12(2000)年に開校しました。

問91 【答え】(1) 1校

香芝中学校の1校だけでした。高校は智辯学園奈良カレッジ高等部が平成19(2007)年に開校され、県立香芝高等学校との2校になりました。

問92 【答え】(2) 5校

香芝中学校・香芝西中学校・香芝東中学校・香芝北中学校の市立中学校と智辯学園奈良カレッジ中学部があります。

問93 【答え】(2) 真美ヶ丘東小学校→真美ヶ丘西小学校→旭ヶ丘小学校

真美ヶ丘東小学校は昭和58(1983)年に、真美ヶ丘西小学校は昭和63(1988)年に、旭ヶ丘小学校は平成7(1995)年にそれぞれ開校しました。

問94 【答え】(1) 香芝西中学校→香芝東中学校→香芝北中学校

昭和57(1982)年に香芝西中学校、昭和59(1984)年に香芝東中学校、平成12(2000)年に香芝北中学校がそれぞれ開校しました。

問95 【答え】(2) 真美ヶ丘西小学校

普段の着用が義務付けられる制服に対し、着用義務がないものを標準服又は奨励服しょうれいといいます。標準服を採用しないとした真美ヶ丘西小学校の次に開校した旭ヶ丘小学校では標準服の採用について活発に議論されましたが、最終的に標準服が採用されました。

問96 【答え】(1) 278人

旭ヶ丘小学校の児童数は平成23(2011)年には開校時の約5倍の1,376人になりました。384人は真美ヶ丘西小学校、412人は真美ヶ丘東小学校のそれぞれ開校時の児童数です。

問97 【答え】(3) 平成15(2003)年

昭和40(1965)年頃から毎年のように頭髪問題とうはつについてPTAからも疑問の声が上がっていました。平成10(1998)年頃からは市議会でも議論されるようになり、平成15(2003)年4月、丸刈りは廃止されました。

問98 【答え】(2) 平成16(2004)年

智辯学園奈良カレッジ小学部は中学部とともに平成16(2004)年4月、田尻地区に市内11番目の小学校として開校されました。その後、平成19(2007)年4月に中学部1期生が高等部へ進学しました。

問99 【答え】(2) 平成28(2016)年

平成28(2016)年7月に広陵町・香芝市共同給食センター「スマイル」が広陵町三吉地区みつよしに完成。同年9月5日から学校給食がスタートし、初日のメニューは夏野菜カレーでした。

問100 【答え】(3) 11校

五位堂小学校・下田小学校・二上小学校・志都美小学校・関屋小学校・三和小学校・鎌田小学校・真美ヶ丘東小学校・真美ヶ丘西小学校・旭ヶ丘小学校の10校の市立小学校と私立の智辯学園奈良カレッジ小学部があります。

問101 【答え】(3) 鎌田小学校

鎌田小学校の西側は葛城市に接しています。真美ヶ丘西小学校も北側が広陵町との境界にあります。香芝市の道路を挟んで接しています。

問102 【答え】(2) 真美ヶ丘東小学校区

近鉄大阪線の五位堂駅(瓦口)は真美ヶ丘東小学校区にあります。五位堂小学校区にJR五位堂駅(五位堂六丁目)が、志都美小学校区に志都美駅(上中)が、下田小学校区の下田西一丁目に香芝駅と近鉄下田駅が、二上小学校区に二上駅(穴虫)と二上山駅(畑四丁目)が、関屋小学校区に関屋駅(関屋)がありますが、旭ヶ丘・真美ヶ丘西・三和・鎌田小学校区には鉄道の駅はありません。

問103 【答え】(1) 関屋小学校

市役所から関屋小学校までの距離は約3.6kmあります。次に離れているのは志都美小学校で約2.9km、真美ヶ丘東小学校は約2.2km。最も近いのは下田小学校で約0.5km、次に近いのは二上小学校の約1.1kmです。

問104 【答え】(3) 京都大学

昭和42(1967)年6月にこの地下壕を利用して、京都大学が防災研究所附属屯鶴峯^{ちかく}・地殻変動観測所が設置され、現在は防災研究所地震予知研究センター・屯鶴峯研究所となっています。

問105 【答え】(2) 11局

磯壁簡易郵便局、今泉簡易郵便局、香芝上中簡易郵便局、香芝北今市簡易郵便局、香芝五位堂郵便局、香芝関屋郵便局、香芝西真美郵便局、香芝二上郵便局、香芝別所郵便局、香芝真美ヶ丘郵便局及び香芝郵便局の11局があります。

問106 【答え】(1) JR和歌山線

現在のJR和歌山線は明治24(1891)年、大阪鉄道(初代)が王寺駅—高田駅間を開通させた路線です。近鉄大阪線は昭和2(1927)年に大阪電気軌道が恩智駅—高田駅間を、近鉄南大阪線は昭和4(1929)年に大阪鉄道が古市駅—久米寺駅(現：橿原神宮前駅)間を開通させました。

問107 【答え】(2) 3路線

JR西日本の和歌山線、近畿日本鉄道の大阪線と南大阪線があります。

問108 【答え】(2) 8駅

香芝市にはJR和歌山線(志都美駅・香芝駅・JR五位堂駅)、近鉄大阪線(関屋駅・二上駅・近鉄下田駅・五位堂駅)、近鉄南大阪線(二上山駅)があります。

問109 【答え】(3) JR五位堂駅

平成16(2004)年、JR西日本が五位堂信号場をJR五位堂駅として開業、志都美駅は昭和30(1955)年に志都美信号場跡を志都美駅として開業しました。最初にできた駅は、JR和歌山線の下田駅(現在の香芝駅)で明治24(1891)年のことです。

問110 【答え】(3) 136本

快速急行が6本、急行が55本、準急17本、区間準急40本、普通18本が運行されています。時間帯別では6時台が13本、7時台が11本、8時台が10本、9時台と10時台が8本となっています。また、23時台・24時台には「高安行」がそれぞれ1本ずつ運行されています。

問111 【答え】(3) 約37cm

大阪線は標準軌(1,435mm)、南大阪線は狭軌(1,067mm)で運行しています。この違いは、敷設時の鉄道会社が異なっていたため、後に会社の統廃合で近畿日本鉄道の傘下となります。JRの在来線はすべて狭軌ですが、新幹線は標準軌が採用されています。

問112 【答え】(2) 国道168号

国道165号は、市役所の北側を東西に通り、その東側を国道168号が南北に通っています。また、市の北部を東西に高速自動車道の西名阪自動車道が通っています。

問113 【答え】(1) 奈良県天理市

西名阪自動車道は、松原市(松原ジャンクション)から藤井寺市、羽曳野市、柏原市を通り、香芝市、上牧町、河合町、安堵町、大和郡山市を経て天理市(天理インターチェンジ)までの27.2kmです。

問114 【答え】(2) 超低周波空気振動がもたらす健康被害

高架橋で超低周波が発生し、健康被害があるとして周辺住民が当時の日本道路公団を相手に訴訟を起こしました。8年間の法廷闘争の後、日本道路公団が高架橋の両側の土地を買収して側道を付けて振動防止柵を設置し、原告に和解金を支払うことで和解しました。

問115 【答え】(3) 白鳳台二丁目

奈良交通のバスは、志都美小学校、真美ヶ丘西小学校、真美ヶ丘東小学校の校区内を走っています。香芝市では、コミュニティバスが市役所や総合福祉センターを利用しやすいように香芝市内のほぼ全域を走っています。

問116 【答え】(2) 16カ所

香芝市内の路線バス停留所は西真美、西真美二丁目北、西真美二丁目、西真美二丁目南、西真美三丁目、西真美口、五位堂駅、真美ヶ丘一丁目、香芝高校、香芝高校南口、真美ヶ丘東小学校、香芝2号公園、尼寺、白鳳台一丁目、白鳳台中央、白鳳台二丁目の16カ所です。

問117 【答え】(1) カシバス

令和4(2022)年10月に市民の投票で30.2%を獲得した「カシバス」に決まりました。2位は「カッシー号」、3位「カッシーバス」、以下「ここにこカッシー号」、「GO!GO!カッシーGO!」となりました。

問118 【答え】(3) 6ルート

白鳳台ルート、旭ヶ丘ルート、真美ヶ丘ルート、鎌田ルート、関屋ルート及び祇園荘ルートがあり、1日乗車券200円(小学生100円)も販売されています。

問119 【答え】(2) かつらぎの道

「かつらぎの道」は、五位堂駅前から北に広陵町へと続き、地域住民のいこいの場にもなっています。全長約2,200mで香芝市側は約1,150mあります。

問120 【答え】(1) 9カ所

近鉄五位堂駅北自転車駐車場、JR香芝駅自転車駐車場、近鉄下田駅地下自転車駐車場、近鉄関屋駅自転車駐車場、JR志都美駅西自転車駐車場、JR志都美駅東自転車駐車場、近鉄二上駅北自転車駐車場、近鉄二上駅南自転車駐車場、JR五位堂駅自転車駐車場の9カ所があります。

問121 【答え】(2) 昭和35(1960)年

ごみ収集が始まる前までは、自宅の敷地^{しきち}や田畑で焼いたり、埋め^うたりしていましたが、公衆衛生を良くする取り組みが全国的に進められ、香芝町でもごみ収集が始められました。

問122 【答え】(1) 平成7(1995)年

平成7(1995)年9月1日からごみの完全分別収集が開始されました。その後、平成12(2000)年10月22日からは、ペットボトル、紙パック、有害ごみなどの分別収集が行われています。

問123 【答え】(3) ごみ焼却施設

香芝町と王寺町が組合を設立して尼寺地区の山中に建設し、香芝・王寺環境施設組合「美濃園」として昭和57(1982)年に操業が開始されました。老朽化に伴い令和6(2024)年8月に新施設に建て替えられ、9月から本格稼働しています。

問124 【答え】(2) 小学校区によって異なる

小学校区ごとの「ごみカレンダー」が各戸に配布され、燃えるごみは収集の曜日が異なります。

問125 【答え】(2) 昭和43(1968)年3月

水道が引かれていない頃、各地区では井戸を掘って簡易水道が作られていました。香芝市の上水道事業は昭和42(1967)年10月に関屋地区・田尻地区や穴虫地区、上中地区の一部で給水を開始し、昭和43(1968)年3月には「上水道第一次拡張事業」として町内一円への給水が始まりました。

問126 【答え】(3) 御所市

吉野郡下市町の下市取水場^{しもいちしゅすいじょう}で吉野川の水が御所浄水場^{じょうすいじょう}に送られ、浄化されてから送水管で香芝市の貯水タンク^{ちよすい}まで送られてきます。桜井浄水場は宇陀川の水を利用しています。二つの県営水道から送られてきた水を奈良県北部の11市12町1村が利用しています。

問127 【答え】(2) 200m³

香芝市には高架タンクが二つあり、穴虫地区の他に今泉配水場の水道局に500m³のタンクが昭和55(1980)年に完成しています。

問128 【答え】(3) 御所市

昭和56(1981)年9月までは、大和高田市の緑樹園^{りよくじゅえん}で処理されていました。その後は海洋投棄^{とうき}されていましたが、香芝市・大和高田市・御所市・葛城市・広陵町・上牧町・河合町・王寺町が葛城地区清掃事務組合を設立し、アクアセンターを御所市に建設し、平成15(2003)年4月から稼働^{かどう}しています。

問129 【答え】(3) 12番目

香芝警察署は平成20(2008)年3月にできたもっとも新しい警察署です。香芝市と広陵町^{かんかつ}を管轄しています。それまでは高田警察署が香芝市の管轄でした。奈良県12市のうち御所市、葛城市、宇陀市には警察署がありません。以前は御所警察署がありましたが、同じ年に高田警察署に統合されました。

問130 【答え】(2) 4カ所

五位堂交番、志都美交番、二上交番及び関屋交番があります。香芝警察署管内として広陵町に広陵交番・馬見交番があります。

問131 【答え】(3) 昭和22(1947)年

昭和22(1947)年に勅令(天皇の命令)の「消防団令」が出され、香芝町になる前の4つの村それぞれに消防団が作られました。その時の団員数は、合わせて478人でした。現在は、それぞれの地域で定数150人を5つの分団と女性消防団で組織されています。

問132 【答え】(1) 昭和50(1975)年

香芝町に消防署ができたのはこの年ですが、平成元(1989)年には香芝・広陵消防組合ができ、平成26(2014)年には奈良県全域で協力できるように奈良県広域消防組合が結成されました。

問133 【答え】(1) 3施設

香芝市に病院は3施設あります。関屋病院(関屋北五丁目・314床)、香芝生喜病院(穴虫・241床)及び香芝旭ヶ丘病院(上中・99床)があります。

問134 【答え】(3) 1,300軒あまり

「子ども110番の家」は自治会が募っています。そのほかに地域の人たちが自主的に「見守り隊」などを結成して、児童の登下校時に危ないことがないかを見守っています。

問135 【答え】(3) 15軒

防災井戸は災害時における貴重な水源として、地域の防災対策において重要な役割を果たすことが期待されています。

問136 【答え】(2) 44件

国指定文化財が4件、県指定文化財が8件、市指定文化財が32件あります。

問137 【答え】(1) 絹本著色阿弥陀聖衆来迎図(阿日寺)

絹本著色阿弥陀聖衆来迎図は明治43(1910)年に、木造大日如来坐像は大正11(1922)年に、平野塚穴山古墳は昭和48(1973)年にそれぞれ国指定文化財に指定されました。もう1件は尼寺廃寺跡で平成14(2002)年に指定されています。

問138 【答え】(3) 塔の心礎

国史跡の尼寺廃寺跡は、7世紀後半に創建された古代寺院跡です。塔の心柱を支えた心礎を含む礎石などが出土しました。心礎は一辺3.8mの巨石で法隆寺五重塔(1.8m)の2倍以上あり、塔の高さは40m級と推定されています。

問139 【答え】(2) イチョウの巨樹(鎌田・天神社)

屯鶴峯と志都美神社の社そうは、県指定文化財となっています。市指定文化財の天然記念物としては他に二上層群原川累層で産出された植物化石69点(60個体)があります。

問140 【答え】(2) 役行者

修験道の開祖といわれる役行者が、最初に修業をした地が「葛城修験の地」とされています。和歌山県から大阪府、奈良県の葛城の峰々の28経塚のうち逢坂五丁目の個人宅内に凝灰岩製層塔の第27経塚があり、屯鶴峯のほか4カ所が構成文化財となっています。

問141 【答え】(3) 第32回オリンピック競技大会(東京)

サヌカイトは古くから仏教音楽の伴奏楽器にも用いられています。その美しい音色は荘厳な効果音として1964年東京大会に続き、2020年東京大会開会式でも世界中に鳴り響きました。

問142 【答え】(1) わかくさ国体

「駆けよ大和路 はばたけ未来」をスローガンに奈良県内で夏季・秋季国民体育大会が開かれ、香芝町では成年男女9人制バレーボール競技が総合体育館で行われました。選手たちはホームステイのような形をとり、市民の協力のもと、複数の家々に宿泊しました。

問143 【答え】(3) 公民館まつり

「公民館まつり」は昭和53(1978)年11月に始まりました。「ふれあいフェスタ」は平成8(1996)年11月に、「冬彩」は平成13(2001)年12月に始まりました。

問144 【答え】(2) 狐井の板仏=7月1日

板仏は福應寺のお祭りで7月9日。お寺へ通じる参道前の道路を中心に多くの夜店が並び、家族連れや子どもたちでいっぱいです。こんぴら祭は下田東二丁目にある金刀比羅宮のお祭りです。岳のぼりは昭和の中頃までは、頂上の葛木二上神社に祀られている「嶽の権現」に雨水のお礼を捧げるため幟や提灯を持って二上山に登っていたようです。現在は美化清掃が主な目的となっています。

問145 【答え】(1) 志都美の北の林

志都美地区の平野から下寺に通じる小道にあった林の中的一本松に棲みついた狸が、夕方になると子どもたちにわるさをしますが、自分が嫌われても暗くなるまでに子どもたちを家に帰そうとする本当は気持ちの優しい狸なのだというお話です。

問146 【答え】(3) 56.8m/s

和歌山県御坊市に上陸した台風7号は、室生寺五重塔の損壊など甚大な被害を与えました。鎌田地区と下田東五丁目では電柱がなぎ倒され、市内全域の停電が数日間に及ぶなどの被害をもたらしました。

問147 【答え】(2) 2人

平成14(2002)年にサッカー日本代表ゴールキーパー 檜崎正剛選手に初の市民栄誉賞が授与されました。もう一人は、アテネ五輪男子200mバタフライ銀メダリスト山本貴司選手で、平成16(2004)年に授与されています。

問148 【答え】(2) かしば香るみそ

平成25(2013)年度には、農業振興功労者表彰(奈良県下3団体)を受賞、また平成28(2016)年7月には「KASHIBA+(カシバプラス)」に認定されました。

問149 【答え】(1) 小芝風花

『天使のいる図書館』は、平成29(2017)年2月11日から奈良県内で先行上映されました。小芝風花演じる新人司書吉井さくらが高齢女性(香川京子)の願いを叶えるために地域のことをいろいろ勉強し、奮闘しながら成長していく姿が描かれています。ほか、横浜流星や森本レオなどが共演しています。

問150 【答え】(3) 竹下景子

二上山麓や屯鶴峯を中心に、香芝市、葛城市、大和高田市でロケが行われました。ヒロインの長女役を元宝塚歌劇団宙組トップ娘役の陽月華、父親役を小日向文世が演じています。

香芝町が誕生するまでの変遷

年	月(日)	出 来 事
慶応4(1868)年	1月21日	天領であった大和国に大和鎮台を置き、その後奈良県に改称
	5月19日	高取藩預り所、奈良奉行所及び133カ所の代官所、旗本、神社、寺院社家管理領等を奉還する。 府藩県三治制(府・藩・県) 奈良県を設置(旧幕府領と旧旗本領、寺社朱印地を管轄) 諸藩領はそのままで県と藩が併存。郡山藩(15.1万石)・高取藩(2.5万石)・小泉藩(1.1万石)・櫛羅藩(1万石)・芝村藩(1万石)・柳生藩(1万石)・柳本藩(1万石)・田原本藩(1万石)及び津藩・久居藩・和歌山藩・下野国壬生藩(栃木県)・大多喜藩(千葉県)には徴税権と軍事権が付与されていた。 逢坂村(幕府領)、穴虫村(幕府と郡山藩の相給)、瓦口村・別所村(旗本水野家の知行地)、鎌田村(壬生藩)、その他16村(郡山藩)
	7月29日	奈良県を奈良府に改称
	9月8日	明治と改元(慶応4年1月1日に遡って適用。一世一元の制・即日改元)
	明治2(1869)年	6月17日
明治2(1869)年	7月17日	奈良府を奈良県と改称
	明治3(1870)年	2月27日
明治4(1871)年	1月	寺社領を没収し、府・藩・県の管轄とする。
	7月14日	廃藩置県(府・県二治の制)の詔書：3府302県 奈良県・五條県、郡山藩・高取藩・小泉藩・櫛羅藩・芝村藩・柳生藩・柳本藩・田原本藩の大和8藩及び津藩・久居藩・和歌山藩・下野壬生藩・大多喜藩が県となる。
	11月22日	全国の県を改廃。3府72県とし、府知事・県令を設置。第1次府県統合 奈良県、五條県及び旧藩の13諸県を廃止し、奈良県として統合 県内を添上郡・添下郡・平群郡・山辺郡・式上郡・式下郡・十市郡・宇陀郡・高市郡・広瀬郡・葛上郡・葛下郡・忍海郡・宇智郡・吉野郡の15郡に分け統轄する。
明治5(1872)年	5月	奈良県を15大区(旧15郡)199小区とする。小区は千石程度とする。 葛下郡は第10大区16小区となる。 奈良県管轄の香芝市域 ・第10大区2小区 北今市村・今泉村・平野村・高村・上里村・中筋村・畠田村 ・第10大区4小区 逢坂村・穴虫村・関屋村・田尻村 ・第10大区5小区 磯壁村・畑村 ・第10大区6小区 別所村・瓦口村・狐井村 ・(不詳)五位堂村・良福寺村・鎌田村・下田村・五力所村
	11月～	大区の事務所として会議所を設ける。
明治7(1874)年	10月	会議所条例により10大区に編成 香芝を含む葛下郡の北部、平群郡・広瀬郡・式下郡は龍田の第3会議所(第3大区)に属する。 奈良県管轄の香芝市域 ・第3大区9小区 別所村・瓦口村・五位堂村・良福寺村・鎌田村・狐井村・下田村・五力所村 ・第3大区10小区 北今市村・逢坂村・穴虫村・関屋村・田尻村・磯壁村・畑村・今泉村・平野村 ・第3大区11小区 高村・上里村・中筋村・畠田村
明治9(1876)年	4月18日	府県統合政策により奈良県が堺県に併合される。
	12月	堺県管轄・大和国は5大区24小区に改編 ・大和国第2大区4小区 北今市村・今泉村・平野村・高村・上里村・中筋村・畠田村

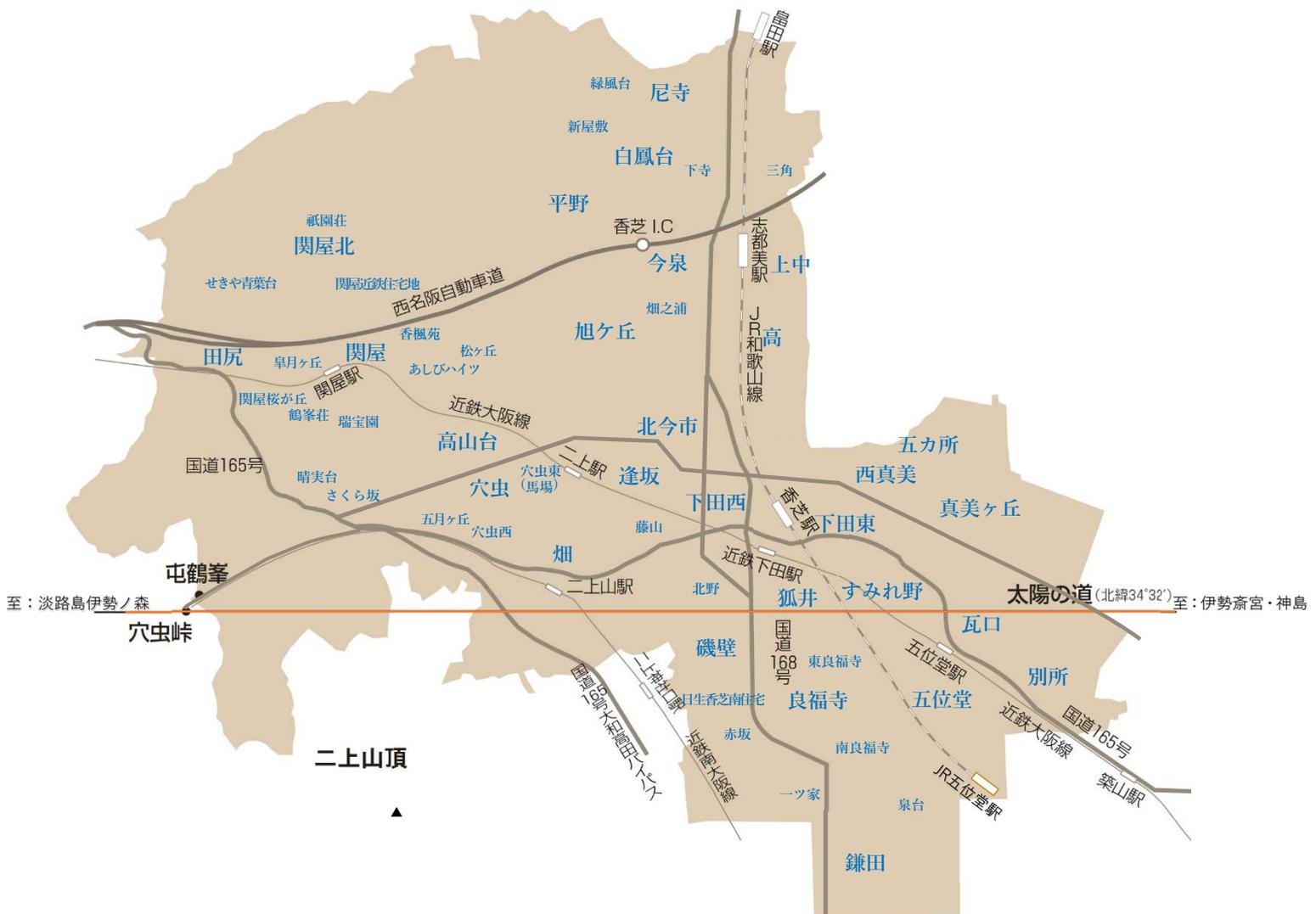
		・大和国第4大区1小区 別所村・瓦口村・五位堂村・良福寺村・鎌田村・狐井村・下田村・五カ所村・逢坂村・穴虫村・関屋村・田尻村・磯壁村・畑村
明治11(1878)年	7月22日	郡区町村編成法が公布 地方行政区の再編成 府・県(府知事・県令)、郡(郡長)、町村(戸長)の行政組織
明治13(1880)年	4月～	奈良町・三輪村・御所町・五條町に郡役所を設置 御所町に高市郡・葛上郡・葛下郡・忍海郡の郡役所部を置き、7つの連合戸長役場を配置 香芝全域の村は、王寺村・藤井村・上牧村・下牧村・加守村とともに第3連合戸長役場(葛下郡のうち22村)に編成される。 下田村眞宗寺内に戸長役場を開設
明治14(1881)年	2月7日	堺県が廃止され、大阪府が併合する。大阪府は摂津・河内・和泉を重視する政策を展開 大阪府管轄 ・下田村・五カ所村連合戸長役場 ・各村戸長役場
明治17(1884)年	7月1日	区町村会法(明治13(1880)年制定)の改正により戸長役場の管理区域拡大 高市郡・葛上郡・葛下郡・忍海郡の郡役所部内47カ所に戸長役場を置く。
明治17(1884)年) 明治21(1888)年		大阪府管轄 ・第39戸長役場 五位堂村・瓦口村・良福寺村・別所村・鎌田村 ・第41戸長役場 穴虫村・関屋村・畑村・田尻村・磯壁村 ・第42戸長役場 下田村・北今市村・逢坂村・五カ所村・狐井村 ・第44戸長役場 上里村・中筋村・高村・畠田村・平野村・今泉村 番号での呼称は不評で、やがて戸長役場が置かれた村名をとって、それぞれ五位堂村外4カ村戸長役場、穴虫村外4カ村戸長役場、下田村外4カ村戸長役場、上里村外4カ村戸長役場と呼ぶようになる。
明治20(1887)年	11月9日	奈良県を大阪府から分置する勅令発布 (明治15(1882)年11月29日分置県請願書を内務卿に提出)
	12月1日	奈良県が再設置される。
明治21(1888)年	4月2日	上里村と中筋村が合併し、上中村となる。
	4月25日	市制・町村制公布
明治22(1889)年	4月1日	市制・町村制施行 大々的な町村合併が行われ、奈良県では183町1306村が10町*152村(142村2組合村)となり、葛下郡は75村が1町13村1組合村となる。 合併の基準 500戸程度、地形や人情を参考にし、町村名は歴史的なものをを用いて民情に配慮する。 *10町 奈良町・高田町・郡山町・八木町・今井町・五條町・御所町・田原本町・松山町・上市町 葛下郡五位堂村、瓦口村・良福寺村・別所村・鎌田村 →五位堂村(役場=大字五位堂/初代村長・小川文五郎) 村名：五位堂が他村より人口が多く、中心的存在であった。 葛下郡下田村・北今市村・逢坂村・五カ所村・狐井村 →下田村(役場=大字下田/初代村長・西島伊一郎) 村名：下田が他村より人口が多く、中心的存在であった。 葛下郡穴虫村・関屋村・畑村・田尻村・磯壁村 →二上村(役場=大字畑/初代村長・吉田久一) 村名：二上山から村名が決定される。 葛下郡上中村・高村・畠田村・平野村・今泉村 →志都美村(役場=大字今泉/初代村長・牧浦治平) 村名：志都美神社から村名が決定される。
明治23(1890)年	5月17日	府県制を公布

明治30(1897)年	4月1日	県内15郡を10郡に統廃合 葛下郡・広瀬郡を統合して北葛城郡が発足
	8月1日	郡制を実施 各郡に郡役所を置く。 北葛城郡(郡役所：高田町)―1町19村 葛下郡(1町14村) 現 香芝市(五位堂村・下田村・二上村・志都美村) 現 大和高田市(高田町・浮孔村・磐園村・陵西村・土庫村・松塚村) 現 葛城市(新庄村・磐城村・當麻村) 現 王寺町(王寺村) 現 上牧町(上牧村) 広瀬郡(5村) 現 広陵町(瀬南村・馬見村・百済村・箸尾村)、現 河合町(河合村) *大正15(1926)年7月1日郡役所廃止 以降は地域区分名称となる。
		大正12(1923)年：新庄村が新庄町となる。 大正15(1926)年：王寺村が王寺町となる。 昭和2(1927)年：箸尾村が箸尾町となる。高田町に土庫村・松塚村が編入される。 昭和16(1941)年：高田町に浮孔村・磐園村が編入される。 昭和23(1948)年：高田町が大和高田市となる。 昭和28(1953)年：馬見村が馬見町となる。 昭和30(1955)年：馬見町・瀬南村・百済村が合併して広陵町となる。 昭和31(1956)年：五位堂村・下田村・二上村・志都美村が合併して香芝町となる。 當麻村に磐城村が編入される。 広陵町に箸尾町が編入される。 大和高田市に陵西村が編入される。 昭和32(1957)年：香芝町大字畠田の大半が王寺町域に編入される。香芝町域の大字畠田を大字尼寺に字名変更される。 昭和41(1966)年：當麻村が當麻町となる。 昭和46(1971)年：河合村が河合町となる。 昭和47(1972)年：上牧村が上牧町となる。 平成3(1991)年：香芝町が香芝市となる。 平成16(2004)年：新庄町と當麻町が合併して葛城市となる。
昭和24(1949)年	4月1日	下田村・二上村(當麻村大字加守・大字丸柏を含む)・五位堂村・志都美村の4村組合立香芝中学校が開校
昭和28(1953)年	10月1日	町村合併促進法施行 関係町村間に審議会が設置される。
昭和30(1955)年	9月頃から	五位堂村・下田村・二上村・志都美村で合併の動きが活発化する。
昭和31(1956)年	2月半ば	合併基本方針がまとまる。
合併の基本方針		
	発足日	昭和31(1956)年4月1日とする。
	合併する村	五位堂村・下田村・二上村・志都美村の4カ村とする。 當麻村大字加守・大字丸柏地区が参加の意向も、法的に困難であった。また、二上村の一部には當麻村へ編入したい意向もあったとされる。
	合併の形態	対等合併とする。
	町名	「香芝町」とする。
	庁舎の位置	当面、旧下田村役場を仮庁舎とし、財政の状況をみてなるべく速やかに新庁舎を近畿日本下田駅(現：近鉄下田駅)周辺の至便なところに建設する。
	支所	向う1年間は、他の旧3カ村役場を支所とする。
	町長・職員	初代町長は、旧下田村長の田中國太郎とする。旧各村助役以下の全職員を新町に引継ぐ。

町議会議員	法定により新町発足後1年間は、旧村議会議員の60名をもって町議会を構成する。
財産・負債	いずれも現状のまま、白紙で新町に帰属させる。
町名論争	2月28日、4カ村合併促進協議会において五位堂村は「香芝」「恵心 ^{えしん} 」を、下田村は「下田」を、二上村は「二上 ^{にじょう} 」を、志都美村は「香芝」「大和 ^{だいわ} 」を主張するもとまらず、現村名を用いないということで「大和」と「西和」に絞り町名を「大和」に決定。 3月11日、4カ村村長議長による財政状況の審議会において「大和」の町名を白紙に戻し、香芝中学校関係諸村として「香芝」に町名変更決定。 3月12日、緊急臨時村議会を招集し、「大和」を取消し、「香芝」に決定する議決を得る。
香芝の名称	この名は、中学校の開校にあたり広く一般から公募し、当時の県視学(教職員を監督する地方官)の中川良秀らによって名称が決定された。
調印式	3月13日、下田村役場会議場にて県地方課長立会いの下、4カ村の村長と議長が同席して調印式が行われた。
昭和31(1956)年	4月1日 地方自治法第7条第1項の規定により4村が廃され、その区域をもって香芝町が置かれた。

参考文献：香芝町史、奈良県政70年史、奈良県の歴史(県史29)＜山川出版社＞、全集日本の歴史第13巻文明国を目指して＜小学館＞、角川日本地名大辞典29奈良県＜角川書店＞ ほか

ホームページ：香芝市/香芝の沿革、奈良県/統計年鑑、総務省/地方自治制度 ほか



つばき たんだの椿

原作：鈴木知英子

いつじぶんのことやろか。

平野の村のずっと西のはずれに、ぎょうさんの家がかたまって建ってたんやて。「平野千軒」いわれたぐらいやよって、きつと、よみきれんほどの数やってんやろな。

その「平野千軒」の中になあ、今でいう村長さんの家やろか。まわりをぐるっと土堀で囲んだ、大きな家があったそうや。

その家の門を入れて本屋までの道のねきに、二抱えもある大きな椿の木があつてな、毎年毎年見事な花をいっぱい咲かせたそうや。椿の紅い花が、ころころと地べたにころがりはじめ、そのうち、地面が見えんくらい、花でいっぱいになると、村の人らが門のそばまでその椿の花の敷物を見んに来やはるほどやったそうや。

なんでもこの屋敷には、若い娘はんが一人いやはるといことやが、だれも顔を見たもんはない。「あんまりきれいな娘やから、虫つかんように、しもたはんねやろ。」というもんもいたし、「あんまりへちややよって、目につかんように、隠したはんねんやろ。」というもんもいて、人の口はさまざまやった。

その年も、椿が満開になった。花、見に来る人も増えて、中には、花があんまり見事やさかいにと、枝ぐち折っていくもんで出るしまつや。

そのじぶんから、誰言うとなく、「椿屋敷の娘はん、寝たはるらしいで。」
「わけのわからん、重い患いやそうや。」と噂がたち始めた。
「薬屋はんが入っていかはった。」とか、
「お医者はんの籠が出てきた。」とか、村のもんは寄るとさわるとそんなひそひそ話をしてたそうや。

そうこうしているうちに、あのいくいくしてた椿の木が、今日は東つべらの枝が枯れ、あくる日には西つべらの幹が腐るとい具合で、目に見えて弱ってきよる。

「なんでやろ。」「どないしたんやろ。」と、あれこれ手を尽くさはったが一向に良うならん。旦那はんは、あんまり気色悪いもんやから、下男に言いつけて椿の木を根本からばっさり切り倒させはったそうや。

娘はんの病が、そののちどうなったんかは誰も知らん。ただ、「平野千軒」では、一人死に、二人死にして、火が消えたみたいにさびれてしもうた。茅葺き屋根にはぺんぺん草が生えるやら、軒は傾くやら、そのうちくずれかけた土堀だけが、あの栄えに栄えた「平野千軒」の名残を、わずかに残すだけになってしもうたそうや。

それからどれくらいの年月がたった頃やろか。山行きの衆がたまに通る、谷道のわきの田んぼの畦に、一本の椿の木が育っていた。

「昔、切り倒されたという長者屋敷の椿のひこばえや。」
「粗末にしたらあかんで。」

だれかがそう言い出して、椿の木の根本に小さなほこらを建てはったんや。それからというもの、ここを通る人は、だれもかれもがお花やお線香をあげるようになったそうや。

今でもその椿の枝を折ったもんは、きまってえらい腹痛がおこるといことや。
谷田へ行つて見てきてみ。今あるのんは、もう何代目もの椿やそうやが、今日もきつと、線香の煙が上がって
るに違いないさかい。

ひよっとしたら、昔の子どものこんな歌声が、どっからか聞こえてくるかも知れへんで。
「平野千軒♪ たんだの椿♪ 今もあります♪ 七つ石♪」



